多時期の画像・3次元点群を用いた構造物変状モニタリング



研究技術内容

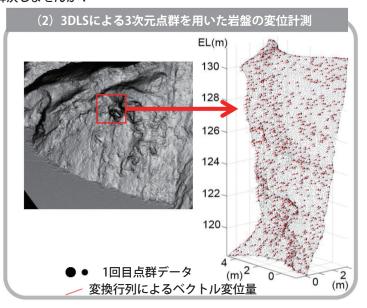
【主なテーマ】

- ・インフラ構造物の長期的な安定性をリーズナブルに監視
- ・1枚の写真を用いた画像から二次元変位を解析し、構造物の変位観測に活用
- ・3Dレーザスキャナによる高精細な3次元点群取得と、多時期のデータによる変動解析で評価

技術要点説明

動いているのか、いないのか? 不安になる前に計測で解決しませんか!

(1) 画像解析によるひび進行診断技術 一枚の写真から二次元変位計測な事例 2011,12,09 2012,10,22 2012,10,22 2012,10,22 2012,10,22 2012,10,22 2012,10,22



産業への活用方向

コンクリート構造物の長期的な維持管理、アセットマネジメント、長期的な地すべり観測

関係する大学・企業等

岡山大学、(株) J-POWER 設計コンサルタント、つくばソフトウェアエンジニアリング(株)、中日本航空(株)

研究室概要

研究分野	写真計測・3D レーザスキャナによる高精度な変位計測
主研究テーマ	空間情報データ・AI・応用地質・地形学の融合
主要キーワード	自然災害・予測・対策、クロステイメントコンピューティング、地理情報システム
研究室 HP	http://natural-hazards.na.coocan.jp

特記事項

○シーズの熟度

画像計測や 3DSL の計測精度は今後も高精度化し、ドローン掲載によりさらに今後の解析技術の高度化も期待されている。